

若返りメイクに笑顔

交流サロン型
モデル事業 高齢者向け講座

【北上】県理容生活衛生同業組合が主催する交流サロン型サービスのモデル事業が22日、北上市



モデル事業でメイクを体験する高齢者ら

和賀町煤孫地内で開かれた。業界のプロによる高齢者向け講座で、参加した地域の高齢者は正しいシャンプールの仕方や若返りメイクのこつなどを楽しみながら学んだ。

業界の振興と地域コミユニティーの推進に貢献しようと、厚生労働省の補助を受け高齢者向けの講座を開くモデル事業を企画した。

高齢者施設で開かれた講座には、地域の高齢者ら約20人が参加。北上地区生活衛生同業組合のメンバーが中心となり、▽頭皮診断と正しいシャンプールの仕方▽10歳若返りメイクの仕方▽おいしい芋の子汁の作り方▽おいしい太巻きづくり方の4講座が開かれた。

メイクを体験した加藤コトヂさん(74)は「普段化粧することはなく、メイクしてもらい気持ちが高浮き浮きしてうれしかった」と笑顔を見せた。

同組合の湊正美理事長は「高齢化社会にあってさらに健康寿命を延ばし、

充実した生活を送ることをテーマに、皆さんが望むことのデータを集めて今後の参考にしたい」と話した。

モデル事業は2018年度、山田町で開かれ、盛岡、久慈両市でも今後開催される。